

第4回 Digi田[デジ] 甲子園

鳥羽市医療MaaS事業を応援してください

健康福祉課健康係 ☎ ㉕ 1185

「Digi田甲子園」とは地方公共団体、民間企業・団体などさまざまな主体がデジタルの力を活用して、地域課題の解決などに取り組む事例を幅広く募集し、特に優れたものを内閣総理大臣賞として表彰する取り組みです。

現在、鏡浦地区で行われている医療MaaS車両を活用したオンライン診療およびタブレット端末を活用した患者移送の事業が本選出場しており、インターネット投票などで評価されます。

ぜひ鳥羽市の取り組みを応援してください。投票は下記QRコードからお願いします。

投票締切：2月16日(日)



対象事例一覧



鳥羽市PRページ

投票の手順

- 対象事例一覧のページを開き、画面下にある「投票ページはこちら」をクリック。
- ①地方公共団体部門で投票したい事例を選んでください（鳥羽市は2.です）②民間企業・団体部門も投票可能です。
- メールアドレスを2か所入力し、プライバシーポリシーを確認のうえ同意するおよび確認をクリック。
- 再度内容を確認し、「投票する」をクリックして終了です。

ひきこもり講演会・地域づくり講演会を開催します

ひきこもり人権宣言について

～全てのひきこもり系が安心していられる世界を目指して～

鳥羽市社会福祉協議会 ☎ ㉕ 1188

健康福祉課生活支援係 ☎ ㉕ 1115

自身もひきこもり当事者であった、ひきこもり新聞創刊者木村氏の話聞いて、その気持ちを一緒に考えてみませんか？
実際にお悩みの家族、本人、支援者や関心のあるかたなど、多くのかたの参加をお待ちしています。

講師 木村 ナオヒロ 氏

ひきこもり経験者（10年）、ひきこもり新聞を創刊
ひきこもり人権宣言、ひきこもり報道ガイドラインに参加、ブラジリアン柔術青帯

とき 3月8日(土) 午後1時30分～3時30分（開場 午後1時）

ところ 保健福祉センターひだまり2階・ひだまりホール

申込方法 フォームで申し込むか、氏名・電話番号・住所を記載し、ファクスまたはメールで申し込んでください。

申込締切 3月3日(月) ※事前申し込みがない場合も、会場に余裕があれば当日参加可能です。

問い合わせ先 鳥羽市社会福祉協議会参加支援・ひきこもりサポート事業 担当：竹村・向中野
☎ ㉕ 1188 FAX ㉕ 1117 ✉ sanpomichi@toba-shakyo.or.jp

今まで社会に届くことの
なかったひきこもり自身の
声を伝えるために、
私たちはひきこもり新聞を
創刊しました。



申込フォーム